

岡田文化財団設立45周年記念

京の百景

描かれた京都の四季

2024

10 / 4

金

11 / 24

日

— 会期中無休 —

上: 宇田荻邨「嵐山」
下: 秋野不矩「平安神宮」
いずれも1973年作
京都府蔵(京都文化博物館管理)



開館時間 午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)

入館料 一般1,000円(4枚セット券3,000円)/大学生800円/
高校生500円/中学生以下無料

主催 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

後援 中日新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、三重テレビ放送

特別協力 京都文化博物館

協力 青幻舎プロモーション

会期中のイベント ※イベントの詳細については、公式HPをご確認ください

●作品解説「京の百景作品について」

10月27日(日) 午後2時～午後3時

講師: 植田彩芳子(京都文化博物館主任学芸員)

●パラミタコンサート

「歌&ピアノ ジョイントコンサート～音楽は時空を超えて～」

11月3日(日・祝) 午後2時～午後3時

演奏者: 森川圭子(ソプラノ)、和田暁帆(ピアノ)

岡田文化財団
設立45周年記念

京の百景



1



2



3



4



5

描かれた京都の四季

京都は、日本人の心のふるさととして、そして、風情豊かな景色だけでなく、古くからの伝統が息づく場所としても、多くの人に親しまれています。

今回展示する作品は、京都の自然、風景、史跡、風俗、行事など、美しい京都の佇まいを後世に伝えようと、1971～1972（昭和46～47）年度にかけて、京都府が委嘱した118名の日本画家によって描かれたものです。上村松篁、宇田荻邨、小野竹喬、堂本印象など京都画壇を代表する画家たちが描く作品を通して、京都の四季折々の魅力をご堪能ください。



6

7: 岩澤重夫「天橋立」 (Iwasawa Shigeo 'Tenbōtate')

1: 三輪晃久「修学院離宮」 2: 小野竹喬「鴨川夜景」 3: 広田多津「祇園の町並」 4: 堂本印象「苔寺」 5: 西内利夫「冠島（おおみずなぎどり）」 6: 上村松篁「壬生狂言」 7: 岩澤重夫「天橋立」
いずれも1973年作 京都府蔵（京都文化博物館管理）

次回展示のお知らせ

会期 2024.11.30(土) ▶ 2025.1.26(日) ※2024.12.28(土) ▶ 2025.1.1(水)は休館

小川晴暘と飛鳥園 100年の旅

写真館「飛鳥園」を創業し、奈良の仏像や寺院を中心に文化財・文化遺産の撮影に精力を注いだ小川晴暘（おがわ・せいよう/1894～1960）。大胆な発想と、美への強いこだわりと感性によって、仏像を主題に神秘的な写真空間を生み出すことに成功し、仏像写真を芸術の域にまで高めました。本展では晴暘・光三による美しい仏像写真を中心に飛鳥園の活動を振り返ります。

■お車をご利用の場合／○東名阪[四日市IC]より湯の山温泉方面へ約6.5km ○新名神[菟野IC]より約4km ■無料駐車場有り（普通車100台、大型バス駐車可）
■電車をご利用の場合／近鉄[四日市駅]より近鉄湯の山線にて約25分、「大羽根園駅」下車、湯の山温泉方面へ300m ■全館バリアフリー、車椅子常備



公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム 〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077 E-mail office@paramitamuseum.com
https://www.paramitamuseum.com Facebook (@paramitamuseum) Instagram (@paramitamuseum) X (@paramita_muse)

